

気流 U-25

読売新聞 令和元年（2019年）6月4日（火）

会話には笑顔を 台湾旅して実感

大学生 本山 遥菜 20
（大阪府門真市）

この春休みに、台湾に留学中の友だちと台北を旅行した。3日間の旅で学んだのは、笑顔の大切さだ。

旅では、日本のお金を台湾のお金に替える時の会話でつまづいた。台湾では中国語を話す人が多いようだが、英語も通じると思っていた私は、知っている英単語を並べて話した。しかし、相手には通じない。旅が一気に不安なものになった。

翌日、夕食に出かけたお店でも、英語でうまく注文できるか心配で仕方なかった。そこで、今度は笑顔でメニューを指さすなどして話すよう心がけた。すると、自然に会話が成立したのだ。

笑顔にはとても不思議な力があることを実感した。日本でも同じだ。言語や文化を超えて分かり合える、笑顔を大切にしていきたいと思う。

※無断転載不可